



区長年頭の挨拶 区長 勝又慎一

新年明けましておめでとうございます。

区民の皆様におかれましては、新年をいかががお迎えでしょうか。昨年は、区の行事運営や地域活動に対しまして、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

年が変わりましても、引き続き昨年同様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

昨年は、地震や突風による建物倒壊の災害や、大規模火災での建物や山林の消失、世相を表す漢字では「熊」という漢字が選ばれるほど、人の生活圏に入り込む熊のニュースを耳にしました。そして何といてもお米不足、そして価格の高騰です。主食であるお米がないという事は大変なことで、備蓄米が回りました。「令和の米騒動」と報道され「古米奮闘」という新作四字熟語がなんともしつたりに思いました。政界では女性初の高市首相誕生。印象に残るニュースでした。

当区北久原は幸いなことに大きな自然災害はなく無事に過ごすことが出来ました。毎年最高気温を塗り替えて猛暑があたりまえになっています。区民の皆様には、熱中症対策をして乗り切っていたいただきたいと思えます。

今年、北久原区では十八名のお子様が小学校に入学されます。少子化と云われる中、大変喜ばしい事と思えます、又成人者は二〇名で、地元北久原の貴重な人材です。若い世代の活躍で当区の未来が、安心して生活でき、住みよい、楽しい北久原にしていきたいと思えます。

今年「丙午」、情熱やエネルギーに満ちた、大きな変化のチャンスのある年だそうです。区民の皆様にとって一層の飛躍の年となりますよう、心よりお祈り申し上げて新年の挨拶とさせていただきます。



新しい年のスタート

令和八年

北久原浅間神社では、紅白歌合戦が終わりに近づいた頃から、初詣に来た区民が増えてきました。新年を告げる花火の音が鳴り響く中、神殿内では、氏子・区役員の皆さんが集まり、新しい宮司さんと新年の参りが行われました。



境内では、破魔矢やお守りを買い求めた初詣客が、運試しと、開運福引に挑戦していました。



なかなか特等・一等の当選者が出ずに寒さに震えて待ち続けた年もありましたが、今年は、特等当選者が出ると、すぐに一等当選者も現れて、残り物の福を狙って後半に初詣に来た人たちをがっかりさせました。



特等は下合四班の方、このご家族は数年前にも特等を引き当てており、籤運が強いと感心させられました。



一等を引き当てたのは区長さん。日頃の勞苦に神様が微笑んでくれたのでしょう。

夜が明けて、十時から区主催の「元旦祭」がおこなわれ、区役員や氏子会の皆さん、愛郷報徳社の副理事長様などが参列しました。



そしていよいよ北久原区元旦マラソンのスタートです。今年もさまざまなパフォーマンス衣装を身にまとった区民が、境内に集まっています。



十時半過ぎに、区長さんのピストルの合図で、ゴールの公民館目指して一斉にスタートです。今年の出場者は百三十五名。女性の最高齢参加者はひ孫と走るのを楽しみにしていたお祖母ちゃんです。



今年もマリオカーが先導車として登場しました。そして今年、とうとう世代交代が起きました。ここ数年、総合一位でゴールのテープを切っていた山下伸一

さんの連覇が途切れたのです。一般の部では一位でしたが、山下さんを破ったのは息子の凜空さん。弟の蒼空さんは去年「しずおか市町駅伝」の小学生男子区間を走り区間三位という好成績でした。蛙の子は、今年その小学生区間を走った和久田律希さんは男子小学生高学年の部で優勝しました。



北久原区の子どもたちが二年連続で市の代表に選ばれたのです。毎年お爺ちゃんの家に戻りして、元旦マラソンに出場してくれている田代さんも三年連続で長泉町の選手として「しずおか市町駅伝」を走っているそうですよ。



ひいばあちゃんと一緒に!!

北久原区元旦マラソン結果

小学生男子低学年の部	優勝	岩田 直己
	準優勝	谷山 力仁
小学生女子低学年の部	優勝	田代 栄那
	準優勝	杉山 碧唯
小学生男子高学年の部	優勝	和久田律希
	準優勝	榛澤 怜也
小学生女子高学年の部	優勝	木田 樹杏
	準優勝	金子彩結美
中学生男子の部	優勝	山下 凜空
	準優勝	榛澤 汰心
中学生女子の部	優勝	藤井 心陽
	準優勝	谷川みのり
一般男子の部	優勝	山下 伸一
	準優勝	田代 健斗
	第三位	和久田朋希
一般女子の部	優勝	薄田 美枝
	準優勝	田代妃愛乃
	第三位	田代 舞
幼児の部優勝		瀬戸 結喜
六十歳以上の部優勝		薄田 勇夫

元旦マラソンが終了し、体育振興会の皆さんが後片付けをしている頃、公民館会議室では「殿様講」が開催されました。



「殿様講」がどのような行事か?という点については昨年の新年号で紹介しましたので今年省略させていただきます。

一月六日の早朝、公民館の多目的広場では「秋葉講」の儀式が行われました。これは下合組だけの行事ですが、一年の最初の「辰」の日に行われる火災予防を祈願するものです。



班の人たちは祈禱していただいた水を持ち帰り、「芹」の葉を使って家の四方に振り掛けて火災が起きないように祈願しています。

東京の「秋葉原」という地名は、明治二年十二月に相次いで発生した東京大火の後、延焼防止のための「火除地」が作られ、「秋葉の原」と呼ばれたのがもとで生まれたものだそうです。

北久原フォト日記

☆十二月七日 道路河川清掃



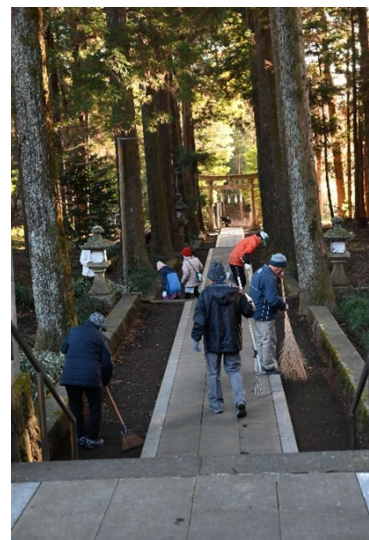
☆十二月七日 防災訓練



☆十二月十三日 公民館・集会所大掃除



☆十二月二十九日 楽生会神社清掃



シニアクラブ楽生会の皆さんが、新年を迎える準備に、浅間神社の境内を清掃して下さいました。

☆一月十日 どんど焼き



今年も区内四カ所で「どんど焼き」が予定されていましたが、強風のため二会場は延期しました。

小学生が大活躍!!

「しずおか市町駅伝」

十二月六日に行われた駅伝に下合組の和久田律希さんが第九区のランナーに選ばれ、御殿場市の四位入賞に貢献しました。

四位でタスキを受け取った久保田選手は前を走る「静岡市静岡」の走者を懸命に追いかけて、二十四秒だった差を十三秒まで追いつき、第十区、一般女子の選手にタスキを渡しました。



「全国小学生バレーボール大会」

十二月二十六日、二十七日に京都市体育館で「エンジョイ!バレーボールフェスタ2025」と名付けられたバレーボール大会が開催されました。全国から四十八チー

ムが出場したこの大会に、下合組の中池冨さんが、「北郷ジュニアバレーボールクラブ」の一員として参加しました。

「北郷ジュニアバレーボールクラブ」は十一月に行われた県大会に、東部一位で出場し、中部一位の焼津市の港チームを準決勝で、中部二位の藤枝青島チームを決勝で撃破して初優勝。全国大会への出場権を獲得していました。

中池さんのポジションはエース対角のレフト。コンビネーションバレーを得意とするチームですが、レフトからの攻撃をなうチームの中心選手の一人です。サブプレーでも重要な役割を果たし、大活躍しました。残念ながら全国大会初勝利を果たすことは叶いませんでしたが、チームは北駿のバレーにとつて貴重な足跡を残しました。



「令和七年度ごてんば市民芸術祭将棋大会」十一月二十四日に御殿場市民会館で将棋大会が開催されました。大会は小学校一年生から三年生までが参加する「低学年の部」と四年生から中学三年生までが出場する「高学年の部」に分かれて実施されました。この大会に出場した横通り組の片山凱翔さん（小学校五年生）は中学生に交じり、見事準優勝に輝きました。



片山くんを始めとして多くの北久原の小学生が、週一回御殿場区の公民館で行われている将棋教室に参加しています。この将棋教室では年に一回青野照市九段を講師としてお招きし、指導をしてもらっています。今年度も三月二十八日に「青野先生将棋教室」が北久原区公民館で開催される予定です。青野先生は七十歳で引退するまで現役で活躍した焼津市出身の名棋士です。

いきいきサロン

十二月



今月はクリスマス会。みんなとりどりのクリスマス衣装で参加しました。



役員の皆さんのハンドベル演奏会に続いて、サロン会員も仲間に加わって演奏を体験しました。



最後にサンタクロースからクリスマスプレゼントをもらい、楽しい一日が終わりました。



子育て支援事業

報

徳

サ

ロ

ン

十二月のサロンには四組五名の親子が参加してくれました。中には初めて参加してくれた双子ちゃんもいました。先生方と役員の方がハンドベルでクリスマスソングを演奏してくれました。



一月はお休み、次回は二月の第二木曜日です。



二十歳の集い

昔は成人式と呼ばれていた北久原区の「二十歳の集い」が、十一月十一日、御殿場市民会館の式典に先駆けて、九時から北久原浅間神社で開催されました。

今年度、北久原区の対象者は二十名、そのうち九名が出席して下さいました。神殿内において、宮司様により、若者たちの健康と輝かしい未来を祈願する祝詞が奏上された後、二十歳の皆さんが神妙な面持ちで玉串を捧げました。

区長さんの挨拶、青年団長さんの激励と勧誘の言葉に続き、出席者を代表して八幡通り組の寺尾 修さんがお礼の言葉を述べました。

区からのお祝いの品が手渡された後、記念写真の撮影を行いました。撮影後半には、ここまで育ててくれた親御さんたちにも並んでいただきました。

二十歳を迎えられた皆さんには、いつの日か、北久原区を支える人材としてご活躍いただきたいものです。

こんにちは！
地域包括支援センターです

「冬の入浴中の事故に気を付けましょう」

入浴中に意識を失い、そのまま浴槽内で溺れて亡くなるという不慮の事故が増えています。原因の一つは急な温度差による血圧の急激な変化です。事故を防ぐために以下の対策を心掛けましょう。①入浴前に脱衣所や浴室を暖めておく ②湯温は四十一度以下、お湯にかかる時間は十分までを目安にする ③浴槽から急に立ち上がらない ④食後すぐの入浴や飲酒後、薬を服用後の入浴は避ける ⑤お風呂に入る前に同居する家族にひと声かける ⑥家族は入浴中の様子に注意する。

「自分は元気だから大丈夫」と過信せずに入浴は特に気を付けて入浴しましょう。



こまった時には「ほうかつ」へ相談

御殿場市地域包括支援センター
御殿場十字の園

☎84-5950